

★パターン認識・メディア理解研究会 (PRMU)

専門委員長 鷲見和彦 副委員長 黄瀬浩一・仙田修司
幹事 島田敬士・井尻善久 幹事補佐 大山 航・安倍 満

日時 6月19日(木) 13:30~17:30
20日(金) 9:30~16:30

会場 東京農工大学小金井キャンパス新1号館1階グリーンホール(小金井市中町2-24-16. JR中央線:東小金井駅下車,南口から徒歩約10分. http://www.tuat.ac.jp/basic_information/access/koganei/route/index.html <http://www.tuat.ac.jp/access/tra5.html> リンク先の地図上の14番. TEL [042] 388-7583 堀田政二)

議題 人物, スポーツ

19日 テーマセッション(1)

1. 武道の目付けと脊髄反射—動体視力やパターン認識は脊髄反射ではないか— 得丸公明(システムエンジニア)
2. テニス時の競技者の眼球運動計測と注視点移動モデル ○守田 了・石田亮太郎(山口大)

特別講演

3. [特別講演] 卓球のパフォーマンス分析のための映像認識・理解技術応用の現状と将来 玉城 将(慶大)

テーマセッション(2)

4. 手持ちカメラ映像からの走者ストロボ画像の自動生成 ○長谷川邦洋・斎藤英雄(慶大)
5. 映像特徴を用いたサッカー選手のプレー認識 ○壁谷勇磨・原 健翔・間瀬健二(名大)
6. 動画像処理によるバドミントン競技におけるプレー自動認識に関する研究
○池頭俊樹・鹿嶋雅之・佐藤公則・渡邊 睦(鹿児島大)

20日午前 テーマセッション(3)

1. 共変量シフトに基づく Transfer Forest
○土屋成光(セキュア)・弓場 竜(日立)・山下隆義・山内悠嗣・藤吉弘亘(中部大)
2. Arbitrary Hand Detection Based on Viola-Jones Method in Real Time Application
○Shuqiong Wu・Hiroshi Nagahashi(Tokyo Inst. of Tech.)
3. Extraction of Illumination Insensitive Facial Features Using Multifractal Analysis
○Min Yao・Hiroshi Nagahashi(Tokyo Inst. of Tech.)

テーマセッション(4)

4. 固定カメラ映像を対象とした回帰と通過検出の併用による通過人数カウント
○川西康友・清水渚佐・椋木雅之・美濃導彦(京大)
5. 調理動作認識におけるこう配特徴の有効性比較 ○堀田総一郎・大山 航・若林哲史・木村文隆(三重大)

20日午後 テーマセッション(5) (13:45~)

6. エッジ極大点周辺の輝度分布を用いた低解像度における赤外画像からの瞳孔輪郭抽出
○中田裕一・田中直樹・長松 隆(神戸大)
7. 時系列動画像解析に基づく人物内部状態推定に関する研究
○田中亮磨・鹿嶋雅之・佐藤公則・渡邊 睦(鹿児島大)

一般セッション

8. A Database of On-line Handwritten Mixed Objects named "Kondate"
○Tomohisa Matsushita・Masaki Nakagawa(Tokyo Univ. of Agriculture & Tech.)
9. オンライン手書き日本語文書に対する条件付き確率場に基づく文字・非文字分類の実験
○稲谷壮一郎・Truyen Van Phan・中川正樹(東京農工大)
10. 幾何モデル当てはめによる柱状構造物のたわみ判定手法の検討 ○新垣 仁・島村 潤・谷口行信(NTT)

☆PRMU 研究会今後の予定 [] 内発表申込締切日

9月1日(月), 2日(火) 筑波大 [6月6日(金)]

テーマ: CV+PR+ML における情報統合, 及び, 農業への応用

情報技術の進展に伴い, 今日の CV (コンピュータビジョン), PR (パターン認識), ML (機械学習) 技術の応用場面では, 対象に関する情報を, 多数のセンサを用いて獲得することが容易になりつつあります. このような場面では, 同種のセンサ群から得られる複数の情報を, 更には, 複数種のセンサ群から得られるマルチモーダルな情報を, うまく統合して有益なデータ・特徴を取り出せる手法が望まれています. また, ビッグデータ時代においては, 情報システム上に蓄積された大規模データを情報源・メディア横断的に解析することで, 新たな知見や価値を見いだすことも期待されます. このような場面においても, 多様な情報を統合して取り扱うことが重要となります.

そこで, PRMU 研究会と IBISML 研究会では, 情報処理学会 CVIM 研究会と連催で, テーマセッション「CV+PR+ML における情報統合」を企画しました. このテーマセッションでは, 多視点ビジョン, マルチモーダルなパターン認識, クラウドソーシングにより収集したデータの解析等々, 情報統合をキーワードとして, これらのテ-

マに関する基礎研究，要素技術，及び，応用研究に関する発表を広く募集します。また，当該テーマに関する最先端の研究を紹介して頂く講演も企画しております。御期待下さい。

更に，社会課題テーマとして「CV+PR+ML の農業への応用」に関するセッションも開催します。農学と情報科学の融合領域で活躍されている講師をお招きし，センサネットワークやフィールドモニタリング，機械学習を活用したゲノム選択といった最新の研究について紹介して頂く予定です。同時に，幅広く農業への応用に関する研究発表も募集します。

もちろん，これら二つのテーマセッションに限らず，一般セッションの発表も募集します。個別の研究会の枠を越えた議論の場としてこの機会を御活用頂ければ幸いです。

【発表申込先】 下記研究会発表申込システムからお申込み下さい。

<http://www.ieice.org/jpn/ken/kenmoushikomi.html>

【問合せ先】

PRMU 研究会幹事

E-mail : prmu-kanji@mail.ieice.org